

民生委員・児童委員の活動を発信!!

Well うエル おおさか

31

2014.7

特集

第66回 大阪府民生委員児童委員大会

◎イキイキ ハツラツ

民生委員・児童委員さん

寝屋川市民生委員児童委員協議会

民児協だより

箕面市民児協／枚方市民児協

千早赤阪村民児協／岸和田市民児協



活動事例発表



「一人暮らしの高齢者に関する諸問題が増えていた。今回、カプセル配付のために改めて各戸を訪問した際、相談していただくことも多く、目に見える活動となった」と守口市民児協の辻本さん。



特集

第66回

大阪府民生委員 児童委員大会

日時 平成26年5月14日
13時～15時30分
会場 大阪国際交流センター
大ホール

今回の大会では、岬町民児協の川島宜子会長が司会を務められ、柏原市民児協の谷口和宏会長による開会のことばで第一部の式典がスタートしました。「民生委員児童委員信条」や「児童憲章」前文の朗読などが行われた後、主催者あいさつとして、松井一郎大阪府知事のメッセージを植田浩大阪府副知事が代読。「社会的な孤立や生活の困窮といった課題を抱える人々にどのような支援を行うかがますます重要な課題となっている。府民の良き相談者で支援者である民生委員・児童委員の力添えが不可欠。今後も公民両輪による大阪の福祉

5月14日、第66回大阪府民生委員児童委員大会が大阪国際交流センターにて開催されました。当日は、大阪府内の民生委員・児童委員をはじめ、多数の来賓が出席し、活動事例の発表や永年活動者への表彰、記念講演等が行われました。



大阪府社会福祉協議会
総山 哲男 会長



大阪府民児協連
石原 欽子 会長



大阪府
植田 浩 副知事



●表彰状・感謝状授与者

厚生労働大臣特別表彰 191名

大阪府知事表彰

永年勤続民生委員会長表彰(10年勤続) 1名

永年勤続民生委員表彰(20年勤続) 13名

永年勤続主任児童委員表彰(20年勤続) 6名

優良民生委員表彰(10年勤続) 72名

優良主任児童委員表彰(10年勤続) 2名

大阪府民生委員児童委員協議会連合会

子どもさわやか賞 16団体および1名

社会福祉事務職員に対する

大阪府民生委員児童委員協議会連合会 会長感謝状 73名

を充実したい」と協力を要請しました。

次いで大阪府民児協連の石原欽子会長が「地域で支援を必要とする人の孤立を防ぐため、寄り添う個別援助活動をさらに推進したい。また、災害対策基本法の改正や南海トラフ巨大地震による被害想定的大幅な見直しを受け、具体的な支援体制の構築を急いで進めたい」と今年度の抱負を述べました。また、大阪府社会福祉協議会の総山哲男会長は「平成27年度から生活困窮者自立支援制度の本格実施に向けて、モデル事業の受託をめざし、特に相談支援体制の構築と社会福祉法人などとの連携による集団的就労の場づくりを進めたい」と語りました。

活動事例発表では、守口市民児協の辻本正昭さんが「『もりぐち救急安心カプセル事業』について」と題し、平成25年度に守口市でスタートした同事業について紹介。「二人暮らしの高齢者の問題が増加する中、地域の状況をより詳しく把握する必要があると感じており、カプセル事業を全市的に行うことを決定。カプセルに入る救急カードは守口市が作成したものを使用し、守口市門真市消防組合などにもご協力いただいた。個人情報のある方など改めて難しさを感じたが、民生委員が配付対象者を訪問する中で、お礼の言葉もたくさんいただいた」と発表されました。



岬町民児協
川島 宜子 会長



厚生労働大臣特別表彰 代表
千早赤阪村民児協
福留 敏郎さん



永年勤続民生委員会長表彰(10年勤続)
四條畷市民児協
石原 欽子さん



永年勤続民生委員表彰(20年勤続)代表
守口市民児協
村口 初美さん



永年勤続主任児童委員表彰(20年勤続)代表
箕面市民児協
小枝 正幸さん

第66回 大阪府民生委員児童委員大会 大会宣言

- 一、住民一人ひとりの置かれている状況や思いを真摯に受け止め、住民の立場に立った「寄り添う」個別援助活動を推進し、早期に必要な支援につなぎます。
- 一、複雑で困難な生活課題を抱え支援を必要とする人々への見守り・相談支援活動を着実に進め、地域の幅広い関係者とともに住民同士のつながりづくりに取り組み、孤立・孤独をなくすための活動を推進します。
- 一、子育て中の家庭を支えとともに、子どもを児童虐待や犯罪被害、貧困の連鎖から守り、子どもが健やかに成長できるよう取り組みます。
- 一、災害時要援護者を地域全体で支えられるよう、安否確認体制の確立や各種団体とのネットワーク構築に取り組むとともに、東日本大震災や相次ぐ災害で被災された人びとや被災地の民生委員・児童委員のために求められるあらゆる支援について全力で取り組みます。
- 一、民生委員・児童委員がその力を発揮できるよう、組織活動や情報提供の充実、広報活動の強化など、民生委員・児童委員が活動しやすい環境づくりに努めます。

平成26年5月14日
第66回 大阪府民生委員児童委員大会

表彰状授与式では、285名の民生委員・児童委員と73名の福祉事務職員が表彰され、代表者に表彰状・感謝状が授与されました。地域でボランティア活動などに励む児童を表彰する「子どもさわやか賞」の贈呈も行われ、16団体及び個人1名が表彰されました。

最後に、あらゆる人々が地域社会の一員として尊重される「福祉と共生のまちづくり」を実現する取り組みの推進を第66回大会宣言として採択し、第一部を終了しました。



優良民生委員表彰(10年勤続)代表
柏原市民児協
谷口 健さん



優良主任児童委員表彰(10年勤続)代表
富田林市民児協
桑原 麻佐子さん



大阪府民生委員児童委員協議会
連合会 子どもさわやか賞 代表
富田林市立大伴小学校



大阪府民生委員児童委員協議会
連合会会長感謝状 代表
日比野 栄一さん

大阪府民児協連では、家庭や学校などにおいて積極的な生活を送っている子どもや、地域で高齢者や障がい者等との交流活動、公共の場の美化清掃などのボランティア活動を行っている子どもたちを「子どもさわやか賞」として表彰しています。本年度は、幅広い活動に取り組む府内の16団体および1名が受賞されました。

大阪府民児協連 子どもさわやか賞表彰式

16団体・1名が受賞



左から前田 羽衣香さん、森 楓花さん、森本 望香さん

地域とともに歩む、
開かれた小学校。

今回の大会では、「子どもさわやか賞」を代表して富田林市立大伴小学校6年生の前田羽衣香さん、森本望香さん、森楓花さんの3名に表彰状が授与されました。大伴小学校は今年創立110周年を迎える歴史ある小学校で、長年にわたって地域と連携した体験学習を行っており、日頃から子どもたちと校区の大人たちが交流を深めていることから、今回の受賞につながりました。

子どもと大人の
交流を深める



富田林市では、市内の全小学校で地域のボランティアの協力を得ながら放課後や週末にスポーツ・文化活動に取り組む「放課後子ども教室」を実施しています。加えて、大伴小学校では、地域住民が毎日登下校時に見守り活動を続けています。その他にも保護者やOBで結成された「おやじの会」が校内の桜の木や植樹などを行っており、地域が一体となって小学校を支えています。

「自分たちで田植えをして、そのお米を餅つきで使いました。お餅は自分たちで食べたり、地域に配ったりしました。楽しかったです」と3人は話します。

地域の方々はやりがいを持って活動に取り組まれているとのことで、見守り活動をされている方は子どもたちの顔と名前を把握し、顔を見かけないときには学校へ報告があるといいます。日頃の見守りのお礼として手紙を渡す子どももいるそうで、それがうれしいとの声も寄せられているとのことでした。

「大人ばかりの会場で緊張しましたが、賞をもらえてうれしかった」という3人。今後、大伴小学校では、地域への恩返しとして保育園や幼稚園、福祉施設などへの奉仕活動などを計画しているとのこと。



受賞団体の 主な活動概要

民児協からの 推薦団体

高槻市

◎金光大阪高等学校
野球部

元気よく挨拶しながら学校周辺・駅周辺・商店街等の清掃活動を継続して行い、地域に元気を与えるとともに地域の美化意識向上に貢献しています。

寝屋川市

◎寝屋川市立第八中学校
吹奏楽部

毎日継続して練習に取り組み、学校行事のほか地域の2つの小学校の音楽祭や鑑賞会、地域行事等において、年間を通して演奏を披露しています。

交野市

◎交野市立
藤が尾小学校5年生

特別支援学校に通う生徒を運動会に招待したり、合同で太鼓の練習や授業をしたりするなどの交流を通じて、違いを認め合いながら共に成長しています。

富田林市

◎富田林市立大伴小学校

地域で行われる田植え・稲刈り脱穀への協力や地域の餅つき大会への参加のほか、幼稚園・中学校・地域と連携して清掃活動等に取り組んでいます。

河内長野市

◎河内長野市立
加賀田小学校
学級代表委員会

校内で育て観賞用にデコレーションした葉ボタンにメッセージカードを添えて、一人暮らし高齢者に贈る活動に継続的に取り組んでいます。

松原市

◎松原市立
松原東小学校児童会

牛乳パックをトイレットペーパーに交換するなどのエコ活動、地域でのボランティア活動、老人会・老人福祉センターとの交流活動に取り組んでいます。

柏原市

◎柏原市立堅下北中学校

地域の清掃活動や継続的な草引き、落ち葉拾いに協力したり、校内で育てた花を民生委員とともに一人暮らし高齢者宅に届けて交流したりしています。

羽曳野市

◎羽曳野市立
恵我之荘小学校6年生

学期ごとに一人暮らし高齢者に手書きの招待状を送り、ペアになって年間を通じてイベントで交流を行うことにより、生きがいづくりに貢献しています。

東大阪市

◎村田 奈々

満員電車の中で、小学生時代に見守り活動をしてくれていた地域の人を見かけ、当時の感謝の気持ちから声をかけて席を譲りました。

大阪狭山市

◎大阪狭山市立第三中学校
吹奏楽部

地域で行われる行事や市民フェスタなどでの演奏により音楽に親しむ機会を地域に提供したり、世代間交流の活性化に努めています。

太子町

◎松の木保育園

毎月老人福祉センターを訪問して歌や季節の制作活動を通じて利用者とふれあったり、地域の敬老会で和太鼓を演奏したりして、世代間交流に取り組んでいます。

河南町

◎河南町立中村小学校

(3・4・6年生)

3・4年生は障がい者施設の利用者とともにものづくりをして交流を深め、6年生は高齢者からグランドゴルフを教わるなどの交流を行っています。

泉佐野市

◎泉佐野市立第二小学校

リングブルを回収して交換した車いすを社協に寄贈したり、ペットボトルのキャップを集めて寄付する活動等に取り組みながら、資源の大切さや環境について学んでいます。

和泉市

◎光明台中学校区かがやけ子ども推進協議会

地域のウォーキングクラブとともにウォーキングをしながら美化活動を行うなど、地域住民と交流を深めることにより安心・安全なまちづくりに貢献しています。

泉南市

◎泉南市立二丘中学校 吹奏楽部

町のお医者さんとともに畑を耕し種をまいて自分たちで育てた満開のコスモス畑の前で、地域住民に向けてコンサートを行い、参加者の感動を呼びました。

施設からの 推薦団体

茨木市

◎レバノンホーム卓球部

毎年参加する地域の大会やホーム内での大会に向けて毎週継続して練習に取り組むことにより、子どもたちが少しずつ成長を重ねています。

岸和田市

◎阪南福祉事業会

岸和田学園 幼児バトン部「パンぱんだ」

コンサート出演を目指し毎週練習に取り組んだ結果、コンサートでの披露が好評を得、地域から出演依頼を受けてボランティアで公演を行っています。

子どもさわやか賞について

【目的】

大阪府民生委員児童委員協議会連合会は、困難な状況にあっても家庭や学校などにおいて積極的な生活を送っている子どもや、地域で高齢者や障がい者等との交流活動、公共の場の美化清掃などのボランティア活動を行っている個人・団体について、子どもたちのさわやかな活動の輪が広がり、大阪が子どもの夢あふれる街となるようにとの願いを込めて「子どもさわやか賞」として表彰する。

【実施主体】

大阪府民生委員児童委員協議会連合会

【表彰対象】

- 困難な状況にあっても、積極的に家族や隣人を助け、いきいきと生活している子ども
- 高齢者、障がい者等との交流活動や介助を行っている子ども
- 公共の場において美化清掃などボランティア活動を行っている子ども
- その他、表彰の趣旨にふさわしい活動を行っている子ども

第66回大阪府民生委員児童委員大会



生活困窮者自立支援に向けて ～民生委員活動の原点を見つめて～

第二部は、長年にわたって社会福祉の実践・教育に取り組んできた社会福祉法人横須賀基督教社会館会長で、神奈川県立保健福祉大学名誉学長の阿部志郎さんを招き、記念講演を開催しました。日本の福祉や民生委員活動の歴史についてお話いただきました。

記念講演



「同じ」であり、
「強い」ことを好む時代の中で

わたしたちは「同じ」であること、そして「強い」ことを好みます。その反面、よそ者を入れようとしないうえ、弱いものを嫌います。世界を見てください。ウクライナや南スーダン、ナイジェリアなどで対立が起こり、東京でもヘイトスピーチが問題になっています。

日本では明治7年、生活困窮者の救済を目的とした初めての規則「恤救（じゅきゅう）規則」がつくられました。これは、親族や近隣で相互扶助をせよというものでした。さらに昭和4年には、救護法という法律ができました。これは今でいう生活保護法です。現在は、生活保護を受けることは国民の権利ですが、戦前は保護を受けると公民権が停止になりました。弱さを持つ人は劣等に扱うということが原則だったのです。そこで民生委員の前身である方面委員はどのような活動を行ったのでしょうか。



活発な民生委員活動が
問題を明らかにする

大正7年、大阪府知事の林市蔵と小河滋次郎という二人の出会いから大阪で方面委員制度ができました。関東大震災では、当時300名の方面委員が物資を集めて東京に届け、第2次大戦時にも方面委員が被災した人々の帰郷を支援し、学童疎開の世話をしていたという記録が残っています。方面委員たちが生活困窮者を調べ、個別指導をしていたのです。これは注目すべき活動でした。戦後、方面委員制度は、民生委員制度へと名を変えます。民生委員制度50周年を迎え



●社会福祉法人横須賀基督教社会館会長
神奈川県立保健福祉大学名誉学長

阿部 志郎さん

大正15年東京都生まれ。昭和24年東京商科大学（現一橋大学）卒業後、明治学院大学に奉職。昭和33年に横須賀基督教社会館館長に就任、平成15年に神奈川県立保健福祉大学初代学長に就任。社会福祉の実践・教育に取り組んでいる。



掌のようにみんなを
支え合う地域に

岡山県で済世顧問制度を始めた当時の笠井信一県知事は、「二村その人を得るならば、その村は安し」と言いました。民生委員がいれば地域全体が安泰だということです。小河滋次郎も「救済の精神は精神の救済にあり」と言いました。ものではなく心を救済する。それが方面委員に対する期待でした。

五本の指の文が違いうように、地域には多様な人がいます。けれども掌はひとつです。これが地域です。バランスのとれた地域社会を作ります。それが民生委員制度の精神だと私は思います。地域の一人ひとりが役割を果たし、掌のようにみんなを支え合う新しい地域を形成できればと願っています。

高齢化や人口減少、車社会の進展などを背景に、日常の買い物に不便を感じている。買い物困難者が全国的に増加しています。各民児協でも買い物支援のためにさまざまな取り組みが行われています。今回は、寝屋川市民児協の取り組みをご紹介します。



民生委員・児童委員さん

●寝屋川市民生委員児童委員協議会●

「買い物困難者支援マップ」を制作

買い物困難者の増加
を背景に

寝屋川市民児協ではこのたび、「買い物困難者支援マップ」を完成させました。これは、寝屋川市のスーパーや食料品店をエリアごとのマップに落とし込んだものです。

これまで寝屋川市民児協では、市内でも坂道が多い地域や、近隣にお店がない地区の買い物困難者に対して民生委員が買い物に付き添うなどのお手伝いを行ってきました。今回、「平成25年度に府民児協連からの補助金があり、何か事業をしようと考えたとき、高齢者や障がいを持つ方が買い物に大変苦労している地域があることから、どこに店があるか地図で示すと役立つのではないか」という話が出ました」と、佐々木美幸会長はマップ作成のきっかけを振り返りました。



「店舗や移動販売車の状況を把握できた」と寝屋川市民児協の佐々木美幸会長。

移動販売車などの状況も調査

マップの作成にあたっては、寝屋川市内に6カ所あるコミュニティセンターを基準にしたエリアに分け、エリアごとにすべての民生委員が自分の校区の店舗の状況を調査し、地図に落とし込みました。

「私の地区では、コンビニエンスストアが閉店してしまい、民生委員と福祉委員会さんで何とかならないかと四苦八苦していたんです。そんなときにちょうどこのマップの話が出て、福祉委員さんにも協力していただいて調査を行いました。するといくつかの移動販売車が来ていることがわかったんです」と民生委員の一人は話します。

そうした移動販売車や、配達可能な店舗なども調査して検討を重ね、マップが完成しました。





校区ごとにマップを切り取り、各民生委員が調査状況を記入。「まとめるのに苦労しました」との声も。



各エリアの代表として「買い物困難者支援マップ」をまとめた寝屋川市民見協のみなさん。

マップから 見えた課題

実際にマップを作成してみると、駅周辺や幹線道路沿いにスーパーや食料品店が集まっている一方で、全く店舗がない地域があることが改めて分かりました。昭和30～40年代に開発された地域などは、子どもが成長とともに地域を出たため、現在は住民の多くが高齢者となり、店舗が閉店したのだといいます。そうした地域では、生協などの宅配サービスを利用していたり、一人暮らしの高齢者などは近くに住む子どもに週1回、車で買い物へ連れて行ってもらったりしていることが多いそうです。

地区によっては寝屋川市からコミュニティバスを借り、週に1日買い物のためのバスを運行しているところもあるそうです。ただ、校区で駐車場や運転手を確保する必要があるため、どの地区でもすぐに導入できる訳ではないといえます。



さらに充実した 支援のために

各民生委員からは、「今回は店舗を調査しただけなので、実際にみなさんはどの店舗を利用しているのかをお聞きするとまた違ったマップができるかもしれない」「買い物には行けるが、荷物が重たくて持ち帰れないという人も多い。寝屋川市の高齢介護室や市社協が外出付き添いサービスを行っているので、そうした制度も住民に周知を徹底したい」などの意見が聞かれました。



市内を6エリアに分け、マップを作成。配達可能な店舗や移動販売車も記載しています。



よりよいマップを作ろうと何度も検討。今回見つかった課題についてさらに検討を進めます。

今後も寝屋川市民見協では、買い物困難者の支援のために取り組みを進めます。



民児協だより



子育てサロン受付風景



あたたかく見守ります

子育ての居場所づくり

〔北摂ブロック〕箕面市

箕面市民児協は子育て支援として子育てサロンを12小学校区すべてで立ち上げ多くは地域の福祉関係団体やボランティアの方々に引き継がれ児童委員、主任児童委員が全面協力して、10数年実施されています。今回は民生委員・児童委員が独自運営している一地区の子育てサロンを紹介します。

平成14年秋の立ち上げから市立幼稚園の一室を借り、

参加費無料で毎月第2水曜の午前中、0歳児～3歳児を対象に開催しています。受付で初参加の子どもはピンクのシール、二回目以降は白色シールに子ども名前と年齢を記載し、肩か背中に貼付。毎回身長・体重計測や育児相談して下さる市の保健師さんお二人からも好評です。

一緒に童謡を唄ったり遊んだり、幼稚園の先生による絵本の読み聞かせ等を行い、また参加のママ同士が交流する場づくりを民生委員がお手伝いしています。

毎回20数組ですが、最近では0歳児が比較的多く地区内の他の育児サロンとのすみ分けも出来ているようです。毎回の計測は子どもの成長がみられ、感慨深いいろんな相談が出来る場所があり嬉しい、と感謝の声も聞きます。



子ども達と仲良くお話し



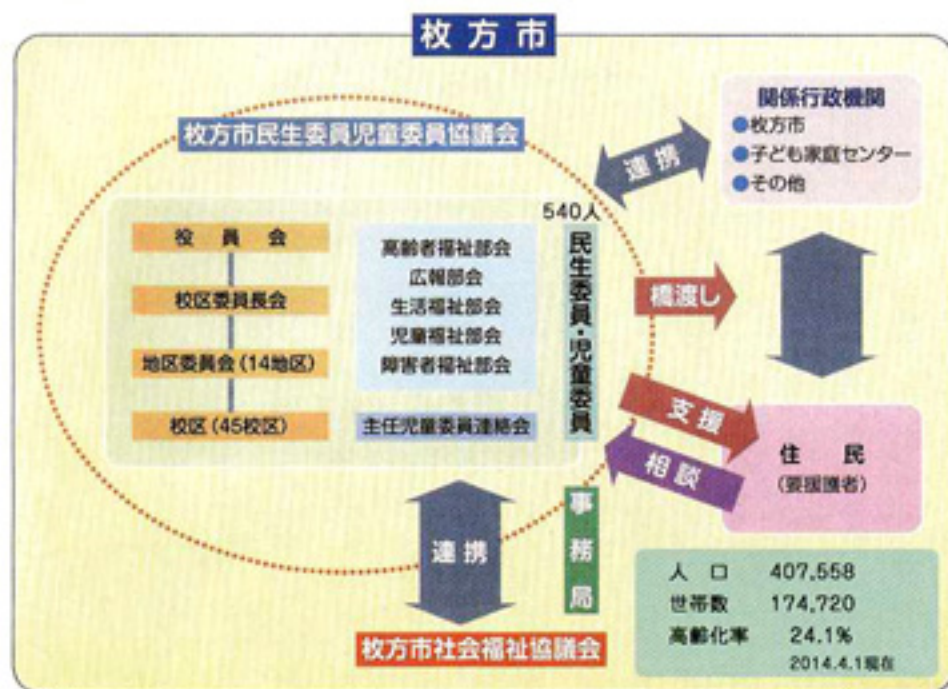
専門分野も巻き込んで!

当サロンを卒業した保育園、幼稚園また幼稚園や小学校で出会う成長した子ども達やママ達との交流も楽しく、地域の世代間交流の源にもなっています。

箕面市民児協

民児協だより

一人ひとりの委員に的確に伝える組織運営



人口40万の中核市、540人の委員を統率する一市二民児協（左図参照）の組織。あらゆる方針や実施施策を、各委員までの確に伝達できる組織体制ができています。

【河北ブロック】
枚方市
住民に寄り添う身近な相談員

各専門部会では、それぞれの分野別の研修・研鑽に努め、その活動を全委員に周知しています。

生活福祉をはじめ、高齢者・児童・障がい者（児）福祉に、関係機関と顔の見える連携を図りながら活動を展開。

◎子育て支援活動

- ・ 民児協独自の子育てサロン「ゆりかご」を0歳児を対象に、手軽に出来る離乳食を取り上げて開催。

- 子育てマップを作成、配布。
- 夏休み児童映画大会を開催。
- 行政等と連携して、子育て支援拠点事業、育児教室、未熟児教室に取り組み、地域でのきめ細やかな親支援、子支援を推進。

◎高齡者支援活動

日常の見守り活動を通して、「ひらかた安心カプセル」(救急医療情報キット)の配布



枚方市民児協

や一人暮らし老人会との交流も行っています。

その他、災害時要援護者避難支援の充実、引きこもり対策、地域支援や小地域ネットワーク活動を福祉委員会、45の小学校区のコミュニティ協議会、自主防災会等地域福祉活動の主な担い手として、様々な研修を重ね、全委員が「人に寄り添う活動」に努めています。

「河南ブロック」千早赤阪村

子どもは村の宝

金剛山の麓、千早赤阪村
民生委員児童委員協議会で
す。

過疎と少子高齢化の中
で、どのように地域を活性化
できるかを考え、主任児童委
員を含む27名が日々、頑張っ
ています。



幼稚園でそうめん流しのようす

特色として挙げられるの
が、年2回全戸配布している
「千早赤阪民児協だより」と、
幼稚園・保育園児等との交流
会です。

平成15年から始めたサツマ
イモ掘りのほか、近年では七
夕祭りや餅つき大会、昨年度
からはそうめん流しを行って
います。それぞれの事業では、
実行委員会を立ち上げ、缶
バッヂ作りやバルーンアート等
を園児と行い、園児の歌や遊
戯等も組み合わせる等工夫し
ています。今年度は生活介護
施設「やまゆり」と交流会を
実施する予定です。

また、地区福祉委員の一員
として、高齢者の集い等に参
加し、見守りはもちろん日々
関わりを持っています。行政の
保健事業にボランティアとし
て協力したり、校区毎で児童
の登下校時の見守り、青色バ

トロールの実施、声かけ運動
等ボランティア活動も積極的
に展開し、子ども達の歓声や
笑顔から、元気をもらってい
ます。

千早赤阪村民児協



千早赤阪民児協だより





民児協だより

夕涼み会会場で民生委員・児童委員に引率される園児たち



「泉州ブロック」岸和田市

子どもの健やかな成長を見届ける取り組み

◎こんにちは赤ちゃん

この事業は、それぞれが孤立せず、安心して暮らせる社会の実現を目指し、平成21年9月から生後2ヶ月の新生児対象に、市内全域で全戸訪問を実施しています。

毎月地区委員長会議の席で、保健センターから翌月訪問予定の名簿等を受け取り説明を受け意見を交換しています。

各校区の民生委員・児童委員、主任児童委員が、絵本引換え券、育児参考資料等のお土産を持って訪問し、育児の状況や赤ちゃんの顔も見せていただき、育児等の相談があればお受けして保健センターに報告書で連絡しています。

◎児童養護施設

「岸和田学園」の夕涼み会

この会は、毎年8月下旬に岸和田市から約100人の民生委員・児童委員、主任児童委員が参加し、園児の引率と模擬店のお手伝いをしたり、子どもたちの母親代わりになって、買い物やゲームコーナーに同行しています。園児も本当のお母さんの様

に手を握り、明るい屈託のない笑顔をふりまいてくれます。

また、5月3日に岸和田中央公園で開催されます「岸和田市民フェスティバル」と秋には、スーパーへの買物引率にも協力しています。

このような交流の中で、子どもたちの健やかな成長を願っています。

岸和田市民児協



赤ちゃん訪問等の説明を受ける地区委員長

表紙の商品と作業所の紹介

●社会福祉法人 まつのみ福祉会●

ワークセンター まつのみみなさん



松原市

松原市にある「ワークセンターまつのみ」は、知的障がい者のための通所施設で、紙すきや陶芸、精米事業、各企業からの受注作業などに取り組んでいます。そのうち陶芸は、15年前に事業所として開設する以前の無認可の時代から行っています。地域の老人センターの方々から教えていただいたことをきっかけに始めたそうで、カップやお皿といった食器類から明かり取りや蚊取り線香炉、マグネットといったインテリア小物など、さまざまな陶芸作品を作っています。

「たたら※にして型どりしたものを成形したり、簡単な手動式のろくろを使ったりしています」と支援員の中平さん。取材当日は、職員と3名の利用者さんが作業を行っていました。「職員が陶芸教室へ行き、ノウハウを持ち帰って利用者さんへの指導にあたっています。作品はその人が作りたいものを自由に作っていただいています。別の施設で陶芸をされていた利用者さんは、ユニークな作品を作るのでバザーで販売すると好評なんです」と、独特の作品が人気を集めているようです。

※粘土を板状にすること



施設奥にある窯。一度に300点ほどの器を焼成することができます。バザーに向けて、利用者さんたちは、思い思いに作品づくりに取り組んでいました。

他の授産施設からタイル制作など、陶芸に関する仕事を請け負うこともあるといいます。「仕事を受けたことをきっかけに、他施設の利用者さんと一緒に陶芸をするなど新たな交流も生まれました。日頃、施設以外の方と知り合うことも少ないので良い機会になっています」と中平さん。施設同士の連携のきっかけにもなっています。

また、陶芸のほか、紙すきなどの事業がありますが、利用者さんたちの担当を特に決めているわけではないそうで、午前中に精米をして、午後からは陶芸というように、仕事量に応じてその日の作業を決めるなど、臨機応変に作業を割り振っています。「基本スタンスとしてみんなで作り上げる、ということ大切にしています。そして、利用者さんたちには作る喜びと使っただけの喜びを感じて欲しいと思っています」と施設長の萩原清志さん。今後も利用者の自信につながることをしたいと話していました。



牛乳パックを使った紙すきを行い、のし袋やメッセージカード、名刺なども制作。精米・米の販売も行っています。

＊お問い合わせ先＊

〒580-0023 松原市南新町1-10-2
TEL.072-336-3233
FAX.072-334-6466



編集後記

今号では、寝屋川市民児協さんにお邪魔しました。多様化する地域課題。地域で支援を必要としているのは、「買い物困難者」だけにとどまりません。民生委員・児童委員への期待が高まる今日、改めて民生委員活動の原点を見つめ直す時期にあるのかもしれません。これから日増しに暑くなります。どうぞご自愛ください。

Well うえる おおさか

vol.31
(通巻65号)



この冊子は再生紙を使用しています。

発行日：平成26年7月

発行：大阪府民生委員児童委員協議会連合会

事務局：大阪府中央区中寺1-1-54 大阪府社会福祉協議会内

TEL.06-6762-9486 FAX.06-6762-9487

URL <http://www.osakafusyakyoku.or.jp/minkyo/>

